

お知らせ

本分野では、以下の疫学研究を実施しております。この研究は既に主幹研究機関で得られ、匿名化された研究情報をまとめることによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。

この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、下記の「問い合わせ先」へご照会ください。

【研究課題名】

既存の食品購入に関するデータを用いた食品購入や食行動に関する疫学研究

【研究機関】 愛媛大学大学院農学研究科地域健康栄養学分野

【研究責任者】 丸山広達

(愛媛大学大学院農学研究科地域健康栄養学分野 准教授)

【研究の目的】

食品購入は、栄養摂取につながる初期の「食行動」の一つであり、どのようなものを購入するかによって、摂取する食品、栄養素は異なってきます。この購入の違いによって、健康状態にも違いが生じることがいくつかの研究によって証明されています。しかしながら、どのようなものを購入したか、という情報を収集している疫学研究はわが国では少ないのが現状です。そこで本研究は、食品購入に関する口コミ情報や実際の購入情報の提供を受け、食品購入という「食行動」の特徴を見出すことを目的としています。

本研究により、我が国における食品購入に関する要因を見出し、よりよい食品選択を促し健康的な生活に資するためのエビデンスの創出を目指します。

【研究の方法】

以下の研究①～②が対象となる研究です。

①2020年以降に通販事業体 delifit の商品購入に関する匿名加工済みデータ

(利用する情報) 年齢、性別、居住地域、購入商品情報(商品名やレシピの栄養価、購入金額など)、購入者へのアンケート、生産者へのアンケートなど

②2008年8月3日から2019年10月3日までに投稿された、株式会社T.M. Communityが運営を行うダイエット商品の口コミサイト「ダイエットカフェ」への投稿データ

(利用する情報) 使用ダイエット商品名、商品特徴、投稿者名(ニックネーム)、投稿日時、口コミ本文、性別、年齢、身長、使用前体重、使用后体重、使用期間

【個人情報の取り扱い】

本研究で用いられる研究データは全て提供元において匿名化されており、個人を同定することはできません。また、本データについては、施錠のできる部屋に設置された、責任者が所有する解析専用のパソコンにて保管します。研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

なお、本研究に係る情報管理責任者も、丸山広達(愛媛大学大学院農学研究科)が担当いたします。

この研究の対象となられる方で「ご自身の情報は除外してほしい」と望まれる方は下記お問い合わせ先までご連絡下さい。ただし、既に対応表が破棄されているなど、個人の特定ができない場合は、データを除外することはできません。

【問い合わせ先】

愛媛大学大学院農学研究科地域健康栄養学分野 丸山広達

〒790-8566 愛媛県松山市樽味3-5-7

Tel/FAX: 089-946-9960